

システムデザインセクター

ーデザイン活用による製品開発の総合的な支援ー

ものづくりの基本は、ユーザーのニーズにあった製品を性能や機能を満足し、安全で信頼性が高く長持ちする、そしてヒューマンインターフェースに富んだものを提供することです。「デザイン」というと一般的には、外観のデザイン（意匠）を思い浮かべますが、都産技研では製品の意匠に加え、商品企画から機能、構造、安全性についての設計も「デザイン」としてとらえて、総合的に中小企業の皆様の製品開発の支援を行っています。

都産技研の新本部では、3階に「システムデザインセクター」を設置し、機能と設備をより強化し、デザインの活用による製品開発を総合的に支援していきます。

システムデザインセクターでは、安全・軽量など、ニーズに合わせた製品開発の企画、デザイン、機能設計、製造設計、安全設計から、試作、試験・評価、販売までを視野に入れた一貫した上流支援からものづくり支援までを実施します。

システムデザインセクターで強化する2つの技術支援内容について、紹介します。



1 売れるデザインブランドの確立

商品企画では、「売れるデザインブランド」の確立の支援を強化します。新たに設置するデザインギャラリーを活用し、企画・マーケティングから販売促進までの支援を拡充します。

- ①売れるデザインの企画・マーケティング支援
- ②販売促進のためのデザイン支援
- ③デザイン&プロダクト展示ギャラリーの活用
- ④感性価値を付加するための設計技術支援
- ⑤知財を活用したデザイン開発支援
- ⑥デザイン情報の収集および広報啓蒙活動



売れる商品開発のためのデザイン企画セミナー

3 新本部の高速造形機

都産技研は試作機能強化として高速造形機（Rapid Prototyping System）を導入して以来、多くのお客様に利用されてきました。

新本部では、さらに従来の機能や性能を向上させた2機種 of 機器を導入します。

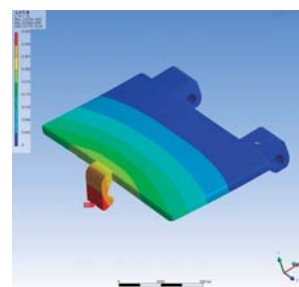


大型造形用造形機（イメージ）

2 設計・試作から評価までを総合的に支援

製品設計では、コンピュータを駆使した設計・解析から、材料選定やスピーディな試作モデルの製作、試作品の評価までの総合的な支援を行います。

- ①デザインと工学技術が融合した総合的支援
- ②CAD&CAEによる安全設計技術支援
- ③高速造形による金型レス高速試作モデル製作支援
- ④3Dデジタルエンジニアリングを活用したデザイン支援
- ⑤試作モデルの計測・評価の充実
- ⑥試作品の機能・性能・安全性評価設備の充実



設計・シミュレーション（構造・機構）

仕様	大型造形用	精細造形用
造形方法	粉末焼結法	
成形サイズ(mm)	480×480×480	290×290×370
レーザー焦点直径	0.55mm	0.17mm
使用材料	ナイロン	ナイロン+顔料
造形品の色	白	黒またはグレー

新本部に導入する高速造形機の仕様